

## 作成例-1

### 6. 費用計画

※ 複数年支援希望の場合

【平成 29 年度】

(単位:円)

経費区分	費目 (内容)	金 額		摘 要
		計画額	支援金充当	
器具備品費	現地調査用機材製作費 ※材料等詳細を記載	2,470,000	1,170,000	一部外注
外部委託費	システム構築費 (既存システムの改良)	2,000,000	600,000	※支援希望額の 1/3 以下
	データ整理費 (5,000×60 人・日)	300,000	0	学生アルバイト
旅費・交通費	現地調査旅費 (三陸地方) レンタカー代 8,000×4 日	32,000	32,000	
	現地調査宿泊費 (同上) 6,000×3 泊×5 人	90,000	90,000	
諸経費	消耗品費 ロール紙 2,000×10 本	100,000	100,000	
	資材等送料 2,000×4 回	8,000	8,000	
合 計		5,000,000	2,000,000	

↑  
総開発費

↑  
支援希望額

【平成 30 年度】

(単位:円)

経費区分	費目 (内容)	金 額		摘 要
		計画額	支援金充当	
器具備品費	現地実証試験に係る備品 ※詳細を記載	200,000	200,000	一部外注
外部委託費	システム改良費 (初年度システムの改良)	500,000	150,000	一部外注
	データ整理費 (5,000×20 人・日)	100,000	0	学生アルバイト
旅費・交通費	現地試験旅費 (三陸地方) レンタカー代	40,000	0	関係者全員参加
諸経費	消耗品費	100,000	100,000	
	現地実証試験会議費	60,000	50,000	
合 計		1,000,000	500,000	

※ 経費区分及び費目は、別紙「参考資料 (支援金の使途について)」参照

※ 費目については、出来る限り詳細な内訳として下さい

※ 複数年支援希望の場合は、次年度分の費用計画も作成して下さい

平成 28 年度技術開発実施報告

テ ー マ：〇〇〇〇を活用した防災教育ツールの開発  
開発代表者：〇〇大学〇〇学部〇〇〇〇学科 協会 太郎  
支 援 額：1,000,000 円

※ テーマ・開発代表者名・昨年度支援額は必ず記載して下さい。

※ 以下の3項目を必須とします。

(その他、適宜項目を追加いただいても構いません。)

※A4判・2頁以内

### 1. 実施内容

※ 平成 28 年度の実施内容及び進捗状況

### 2. 実施結果

※ これまでに得られた成果等

※ 選定委員会の審査において簡潔に伝わる内容とする（図表・写真等を用いる）

### 3. 今後の方向性

※ 最終的にどのような活用や展開方策を目標としているか（箇条書き可）

※ 平成 29 年度も継続して支援を必要とする理由